



デル・テクノロジーズ 事例カタログ





ヘルスケア

がん研究会 有明病院 : サイバーセキュリティ対策事例	4
順天堂大学医学部附属浦安病院	5
武蔵野赤十字病院	6



教育

麻生建築&デザイン専門学校 : 学生の学習環境改善事例	8
麻生建築&デザイン専門学校 : PC教室・ラボ環境拡充事例	9
神戸大学 大学院科学技術イノベーション研究科	10
学校法人滋慶学園 東京俳優・映画&放送専門学校	11
長崎県立大学	12



国/ 地方自治体/ 公共 関連

愛媛県庁	14
小諸市	15
ジオ・サーチ株式会社	16
彦根市教育委員会	17



メディア&エンターテインメント

株式会社快活フロンティア	19
株式会社サイバーエージェント	20
株式会社白組	21
株式会社トムス・エンタテインメント	22



金融/保険

アニコム ホールディングス株式会社	24
-------------------	----



食品 / 飲料

ドーバー洋酒貿易株式会社	26
--------------	----



小売 / 卸売

東都水産株式会社	28
----------	----



製造業

カヤバ株式会社	30
株式会社クレファクト	31
サンコレック株式会社	32
JR東日本メカトロニクス株式会社	33
株式会社SUBARU	34
株式会社寺岡精工	35
平井精密工業株式会社	36



通信 / 情報 / サービス / コンサル

株式会社IDCフロンティア	38
株式会社アジラ	39
ウシオライティング株式会社	40
FRT株式会社	41
グラフィソフトジャパン株式会社	42
株式会社コアコンセプト・テクノロジー	43
株式会社ゴルフダイジェスト・オンライン	44
TIS株式会社	45
合同会社DMM.com	46
デジタルテクノロジー株式会社	47
株式会社日本海洋科学	48
freee株式会社	49
株式会社ラクス	50



建設業

株式会社熊谷組	52
清水建設株式会社	53
大成建設株式会社	54



運輸 / 物流

株式会社フリゴ	56
---------	----



ヘルスケア

がん研究会 有明病院：サイバーセキュリティ対策事例

順天堂大学医学部附属浦安病院

武蔵野赤十字病院



医療情報システムのセキュリティ強化にPowerProtect Cyber Recoveryが貢献 エアギャップを用いたデータ隔離でサイバーレジリエンスを高めることに成功

「がん克服をもって人類の福祉に貢献する」をミッションとして掲げ、日本初のがん専門機関として最先端の医療と研究活動を展開しているがん研究会 有明病院。1908年（明治41年）に国内初のがん専門機関として発足した同病院は、一世紀以上の長きにわたり、日本のがん医療において主導的な役割を担い続けてきた。

課題

近年では日本においても、医療機関を狙ったサイバー攻撃が急激に増加している。国内初のがん専門機関として発足した公益財団法人がん研究会 有明病院でも、ランサムウェアなどへの対策が喫緊の課題となっていた。そこで同病院では、万一サイバー攻撃の被害に遭った際にも重要な医療情報システム データを確実に保護し、迅速に復旧できるシステムの導入を目指すこととなった。

ソリューション

「エアギャップ」による隔離を実現する PowerProtect Cyber Recovery を新たに採用

- Dell PowerProtect Cyber Recovery
- Dell PowerProtect DD6400
- Dell PowerEdge R350
- Dell PowerSwitch S4128T ON

導入効果

- エアギャップ接続を用いた安全なデータの保護と隔離を実現
- ランサムウェア等の被害に遭った際にも迅速なデータ復旧が可能に
- 既存のシステムや運用に大きく変更を加えることなく環境を構築



がん研有明病院
医療情報部 副部長
データベース開発室 室長
鈴木 一洋 氏



公益財団法人がん研究会 有明病院
THE CANCER INSTITUTE HOSPITAL OF JFCR

がん研究会 有明病院

業種：医療

住所：東京都江東区有明3-8-31

<https://www.jfcr.or.jp/hospital/>

事例記事 URL：

<https://www.dell.com/ja-jp/dt/case-studies-customer-stories/jfcr-cybersecurity.htm>



より最適な医療情報環境を目指し部門システム向け仮想化基盤と統合バックアップシステムを構築

1984年に開院され、現在は31診療科と785病床を擁する順天堂大学医学部附属浦安病院。同病院では地域医療を支える中核病院として、患者様本位の充実した医療を提供。2023年に千葉県内で2施設目の高度救急救命センターに指定されるなど、地域の急性期医療を支える重責も担っている。また同病院では、情報管理室を中心に情報環境の整備・拡充に取り組んでいる。

課題

順天堂大学医学部附属浦安病院では、最適な医療を提供すべく院内業務の情報化を進めている。しかし、従来は各種の部門システムが個別の物理サーバーで構築されており、インフラのサイロ化や運用管理負荷の増大が課題となっていた。そこで同病院では、部門システムとバックアップシステムの集約・統合化に着手。そのための製品の導入に取り組むこととなった。

ソリューション

診療系／情報系の部門システム群をHCIベースの仮想化基盤に集約

- Dell PowerStore 1000T
- Dell PowerStore metro node
- Dell PowerScale A300L
- Dell PowerProtect DP4400
- Dell VxRail P670F/P570F/E560F

導入効果

- ラックスペースを約1/4に削減するなど、大幅な省スペース／省電力化を実現
- サーバーのリストア時間を丸1日～2日間から約1～2時間に短縮
- 圧縮・重複排除機能の活用で、ストレージリソースの有効活用を実現
- 病院DXに向けた新たなサービスも迅速に立ち上げることが可能に



順天堂大学医学部附属浦安病院
情報管理室係長
岩上 明範 氏

順天堂大学医学部附属浦安病院
情報管理室課長補佐
米山 桂一 氏

順天堂大学医学部附属浦安病院
情報管理室
戸上 翔太 氏



順天堂大学医学部附属浦安病院

業種：医療

住所：千葉県浦安市富岡2丁目1番1号

<https://www.hosp-urayasu.juntendo.ac.jp/>

事例記事 URL：

<https://www.dell.com/ja-jp/dt/case-studies-customer-stories/juntendo-urayasu.htm>



病院内の医療業務を下支えする部門システム向け仮想化基盤を Dell Unity XT+Dell PowerEdgeで刷新

1949年の設立以来、75年の長きにわたり北多摩南部医療圏の地域医療を支えてきた武蔵野赤十字病院。「病む人への愛」「同僚と職場への愛」「地域住民と地球への愛」「地球、自然、命への愛」の4つの愛を基本理念として掲げる同病院では、現在も地域がん診療連携拠点病院、がんゲノム医療連携病院、地域周産期母子医療センター、地域医療支援病院、三次救急医療施設病院、脳卒中センター、東京都肝疾患診療連携病院、災害拠点病院など、高度急性期病院としての様々な機能を担い続けている。

課題

武蔵野赤十字病院では、病院内の医療業務を支える各種の部門システムを、VMware vSphereベースの仮想化基盤に集約している。今回、この仮想化基盤がリプレース時期を迎えたことから、同病院ではインフラ環境のさらなる改善に向けた取り組みに着手。性能や容量を大幅に強化すると同時に、万一の障害時にも迅速な対応が行える環境を目指すこととなった。

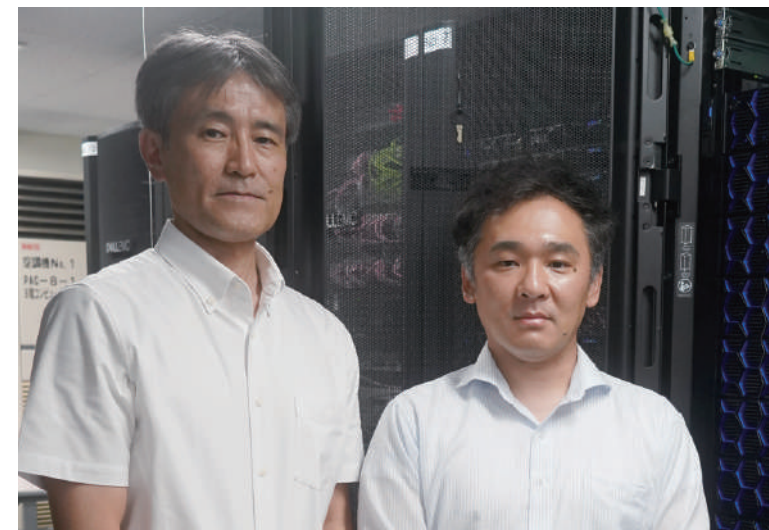
ソリューション

優れたコストパフォーマンスと充実した見える化機能を評価

- Dell Unity XT 680
- Dell PowerEdge R660xs
- Secure Connect Gateway

導入効果

- 部門システム向け仮想化基盤のストレージ容量を従来の2倍以上にアップ
- 圧縮・重複排除機能や自動階層化機能でリソースの効率的な活用を実現
- 高い性能・信頼性を備えた医療情報インフラを最適なコストで実現
- トラブル対応を行う際の初動時間を約1時間から数分に短縮



武蔵野赤十字病院
事務部 医療情報管理課医療情報第二係
主事医療情報技師
山田 優馬 氏



日本赤十字社 武蔵野赤十字病院
Japanese Red Cross Society

武蔵野赤十字病院

業種：医療

住所：東京都武蔵野市境南町1-26-1

<https://www.musashino.jrc.or.jp/>

事例記事 URL：

<https://www.dell.com/ja-jp/dt/case-studies-customer-stories/musashino-jrc.htm>



教育

麻生建築&デザイン専門学校：学生の学習環境改善事例

麻生建築&デザイン専門学校：PC教室・ラボ環境拡充事例

神戸大学 大学院科学技術イノベーション研究科

学校法人滋慶学園 東京俳優・映画&放送専門学校

長崎県立大学



3D CADから解析・VRまでを一気通貫で支える端末環境を構築 学生の世界コンペ受賞に貢献

建築分野とデザイン分野を融合した専門教育を展開している麻生建築&デザイン専門学校では、教育に用いる3D CADソフトを稼働させる端末としてデル・テクノロジーズ（以下、デル）のDell Precisionワークステーションシリーズを採用。3D CADによるモデリングのほか、解析、VRなど多彩な用途で学生の作品作りをサポートし、ダッソー・システムズの主催するコンペティション「プロジェクト・オブ・ザ・イヤー2021」にて世界第1位と第3位受賞にも貢献した。

課題

2年間の限られた教育の中で最大限の学習環境を提供するにあたり、学生が毎日自宅に持ち帰りいつでも作業が可能なモバイルワークステーションを探していた。また、3D CADによるモデリングだけでなく、自分がデザインした作品をVRや解析・シミュレーションにかけることで、デザインの意味を多角的に検討できる環境を整えようとしていた。従来のワークステーションでは、性能面や機能面、使い勝手などの面から、これらの要件を満たすことができなかった。

ソリューション

次世代教育プログラムをデル・テクノロジーズの機材を活用して提供

- Dell Precision 5820
- Dell Precision 7550
- Dell Precision 5540

導入効果

- モバイルワークステーションを1人1台所有し、毎日持ち帰れることで、「3DEXPERIENCEプラットフォーム」をいつでも利用できるように
- タワー型ワークステーションをVRや解析・シミュレーションに活用して、モデリングだけにとどまらない学びを提供できるように
- 学生が持ち帰るモバイルワークステーションのほか、学校が所有するワークステーションをリモート活用することでコロナ禍でも柔軟な教育を継続
- 充実した端末環境をフル活用し、ダッソー・システムズ主催国際コンペにおける1位、3位受賞にも貢献



麻生専門学校グループ

Design your future 想像してごらん 自分の未来を

 麻生建築&デザイン専門学校
ASO ARCHITECTURE AND DESIGN COLLEGE

麻生建築&デザイン専門学校

業種：学校

住所：福岡県福岡市博多区博多駅南1-11-13

<https://asojuku.ac.jp/aadc/>

事例記事 URL：

<https://www.dell.com/ja-jp/dt/case-studies-customer-stories/asojuku-aadc.htm>



3D CADに加え解析、VR、BIMなど最新技術をフル活用できる環境を実現 国内外のコンペ受賞に貢献

建築分野とデザイン分野の専門教育に強みを持つ麻生建築&デザイン専門学校では、授業で3D CADソフトなどを稼働させる端末としてデル・テクノロジーのDell Precisionワークステーションシリーズを採用。3D CADによるモデリングのほか、解析、VR、BIMをはじめさまざまな最新技術を活用して学生の学びや作品づくりをサポートしている。こうした取り組みは、国内外のコンペティションでの受賞など多くの実績につながっている。

課題

数年間という限られた期間の中で、社会で活躍できる人材を育てるために、目標に向けて自主的に学べる学習環境の構築を進める麻生建築&デザイン専門学校。そうした経緯から3D CADに加え、解析ソフトやVR、BIMソフトといった最先端の技術を問題なく活用できるワークステーションへのリプレースを検討。また、学生が学外でも学べるように、ハイスペックで持ち運びしやすいモバイル型のワークステーションを探していた。

ソリューション

3D CADに加え、解析・VRなども自発的に学べる環境を構築

- Dell Precision 3660 タワーワークステーション + NVIDIA RTX A4000搭載 (PC教室)
- Dell Precision 3660 タワーワークステーション + NVIDIA RTX A5000搭載 (ASO ラーニング・ラボ)
- Dell Precision 7550 モバイルワークステーション + NVIDIA Quadro RTX 5000搭載
- Dell Precision 3571 モバイルワークステーション
(学生向け : NVIDIA T600、NVIDIA RTX A1000、NVIDIA RTX A2000から選択)
- Dell C6522QT 4Kインタラクティブ タッチ モニター (ASO ラーニング・ラボ)

導入効果

- ハイスペックなワークステーションをPC教室やBIM室、ASO Learning Lab室に追加し、VRや解析、シミュレーション、BIMソフトなどをフル活用した教育を展開
- モバイルワークステーションを1人1台所有することで、自宅などでも「3DEXPERIENCE」が利用可能に
- 充実した端末環境をフル活用し、国内外のコンペティションで優秀な成績を収める学生を輩出
- 先端技術を用いることで卒業制作などのレベルが向上。高い就職実績に貢献



麻生専門学校グループ

Design your future 想像してごらん 自分の未来を

麻生建築&デザイン専門学校
ASO ARCHITECTURE AND DESIGN COLLEGE

麻生建築&デザイン専門学校

業種 : 学校

住所 : 福岡県福岡市博多区博多駅南1-11-13

<https://asojuku.ac.jp/aadc/>

事例記事 URL :

<https://www.dell.com/ja-jp/dt/case-studies-customer-stories/asojuku-aadc-pcextension.htm>



「NVIDIA Omniverse」と「Dell Precision 7960 Tower ワークステーション」をベースに細胞培養検証施設のデジタルツインを構築

神戸大学の大学院科学技術イノベーション研究科は2016年に創設された、神戸大学の中で最も新しい研究科だ。先端科学技術の研究開発能力とともに、研究成果を事業化して新たな価値を創造できる『起業家精神（アントレプレナーシップ）』を備えた理系人材の育成を目指している。また『バイオプロダクション』、『先端膜工学』、『先端IT』、『先端医療学』という自然科学系の4分野とアントレプレナーシップを相互に融合させながら、新たな科学技術や学問領域を生み出すとともに、人材育成・研究開発・事業化が効率的に循環するイノベーションエコシステムを築くことも追求している。

課題

神戸大学大学院科学技術イノベーション研究科では、バイオ薬品の開発・製造にかかわる技術者のリスク軽減を目的に、NVIDIAのメタバースプラットフォーム「NVIDIA Omniverse」を使った細胞培養検証施設のデジタルツイン構築に着手。精緻で高精細なデジタルツインを安定動作させるワークステーションが必要とされた。

ソリューション

Dell Precision 7960 Towerワークステーションがデジタルツインの安定稼働を支える

- Dell Precision 7960 Tower ワークステーション
- Dell デジタルハイエンドシリーズ27 4K USB-C ハブモニター- U2723QE
- Dell マルチデバイスワイヤレスキーボードとマウス- KM7120W

導入効果

- NVIDIA OmniverseとDell Precision 7960 Tower ワークステーションの採用により、細胞培養検証施設を精緻に再現するデジタルツインを実現
- インフラに高い負荷をかけ続けるデジタルツインの安定稼働を実現
- 教育教材としてのデジタルツインの安定したパフォーマンスと実用性を確保



ST/N
Breakthrough & Innovation

神戸大学

業種 : 教育

住所 : 神戸市灘区六甲台町1-1

<https://www.kobe-u.ac.jp/ja/>

事例記事 URL :

<https://www.dell.com/ja-jp/dt/case-studies-customer-stories/kobe-university.htm>



「生成AI × Dell Precision 7960 Tower ワークステーション」を駆使しバーチャルプロダクション用の舞台背景映像をオンデマンド生成

日本全国に6法人80校以上の教育機関を展開する滋慶学園グループの一員として2004年に設立された東京俳優・映画&放送専門学校。開校以降の約20年間で2,000人を超える人材を俳優・映画・映像の各業界に送り込んでいる。そうした同校では2024年3月、教育機関として日本初の「バーチャルプロダクションスタジオ（インカメラVFXスタジオ）」を校内に開設した。

課題

2024年3月に教育機関として日本初のバーチャルプロダクションスタジオ（インカメラVFXスタジオ）を学内に開設した学校法人滋慶学園東京俳優・映画&放送専門学校では、生成AI技術を使い、舞台背景映像をオンデマンドでリアルタイムに生成する先端システムの導入を計画。そのシステムを支える高性能・高信頼のワークステーションが必要になった。

ソリューション

生成AIによる映像生成をスピーディかつ簡単に

- Dell Precision 7960 Tower ワークステーション
- U2723QE モニター

導入効果

- 高解像度映像の生成を10数秒でこなす高性能の生成AIシステムを実現
- 授業でのハードな使用にも耐えうる高信頼の生成AIシステムを実現
- 生成AIによる処理負荷の増大に対応できる性能のスケーラビリティを確保
- 映像入力用キャプチャードを、余裕を持って格納できるシステム基盤の拡張性を確保



東京俳優・映画&放送専門学校
教育顧問
小野 真人 氏



東京俳優・映画&放送専門学校

業種：教育

住所：東京都江戸川区西葛西3-14-9

<https://www.movie.ac.jp/>

事例記事 URL：

<https://www.dell.com/ja-jp/dt/case-studies-customer-stories/tokyo-film-center-college-of-arts.htm>



情報セキュリティ演習室用ストレージをDell PowerStoreとDell Unity XTで構築 次世代を担う高度セキュリティ人材の育成と地域経済の活性化に貢献

「人間を尊重し平和を希求する精神を備えた創造性豊かな人材の育成」「長崎に根ざした新たな知の創造」「大学の総合力に基づく地域社会及び国際社会への貢献」の3点を大学の理念・目的として掲げる長崎県立大学。佐世保校とシーボルト校の2キャンパスを展開する同大学では、経営学部・地域創造学部・国際社会学部・情報システム学部・看護栄養学部の5学部と大学院を擁し、それぞれの分野で活躍できる専門人材の育成を推進している。

課題

長崎県立大学シーボルト校では、学生と企業が共同で情報セキュリティに関する教育研究を行う新施設「情報セキュリティ産学共同研究センター」を新たに設置した。これに伴い、学生向けセキュリティ演習システムも一新することを決定。より高度で先進的なセキュリティ演習環境を実現すべく、ストレージをはじめとする各種ICT製品の調達に取り組むこととなった。

ソリューション

PowerStore導入により性能のボトルネックを解消、プロビジョニング時間を従来の約1/2に短縮

- Dell PowerStore 9000T
- Dell Unity XT 480
- VMware vSphere
- VMware NSX
- VMware Aria Automation
- VMwareプロフェッショナルサービス
- VMware認定トレーニング

導入効果

- 圧縮重複排除機能を活用し、ストレージ容量を約1/15に削減することに成功
- セキュリティ演習用ストレージの性能を従来の約2.5倍にアップ
- 演習環境を学生自身がセルフプロビジョニングを行う際の時間を従来の約1/2に短縮
- サイバー攻撃のデータを大量に収集することが可能に



長崎県立大学
情報システム室
赤瀬 和雄 氏

長崎県立大学
情報システム室
寺方 聡 氏

長崎県立大学
情報システム学部
情報セキュリティ学科
教授 岡田 雅之 氏



長崎県立大学

業種 : 文教

住所 : 長崎県佐世保市川下町123

<https://sun.ac.jp/>

事例記事 URL :

<https://www.dell.com/ja-jp/dt/case-studies-customer-stories/university-of-nagasaki.htm>



国 / 地方自治体 / 公共 関連

愛媛県庁

小諸市

ジオ・サーチ株式会社

彦根市教育委員会



第5次庁内LANシステムにデル・テクノロジーズのインフラ製品群を採用 リソース有効活用とランサムウェアへの効果的な対処を実現

日本最古の温泉地として知られる道後温泉や、現存12天守の一つである国宝・松山城、サイクリストの聖地であるしまなみ海道など、数多くの観光資源を有する愛媛県。2024年には、「第2期愛媛県デジタル総合戦略」を策定。ここでは「デジタルでつなぎ切り拓く、活力と安心感あふれる愛顔のえひめ」の基本理念の下、「行政のDX」「暮らしのDX」「産業のDX」の3分野において、DXによる行政の効率化や県民生活の向上、地域経済の活性化を加速する施策を展開している。

課題

愛媛県では、県の行政活動を支える「庁内LANシステム」を運用しており、システムを構成する様々な業務システム群をプライベートクラウド上で稼働させている。このシステムが更改時期を迎えたことから、同県では次期システムとなる「第5次庁内LANシステム」の導入に着手。性能や容量のさらなる強化を図ると同時に、ランサムウェア攻撃を受けた際などにも安全にデータを保護できる環境を目指すこととなった。

ソリューション

大幅なパフォーマンス向上とリソース有効活用を実現。ランサムウェア対策の強化にも成功

- Dell PowerEdge R650
- Dell PowerStore 3200T
- Dell PowerProtect DD6400

導入効果

- オールフラッシュストレージの採用でインフラの性能を大幅に向上
- 圧縮・重複排除機能により実容量の3倍のストレージリソースを確保
- 構成の見直しによりランサムウェア対策を強化
- 高い性能・信頼性を備えた行政情報インフラを最適なコストで実現



愛媛県
公営企業管理局
県立病院課 主任
三村 由典 氏

愛媛県
企画振興部 デジタル戦略局
スマート行政推進課
担当係長
平井 雅明 氏

愛媛県
企画振興部 デジタル戦略局
スマート行政推進課
主幹
宮内 祥隆 氏

愛媛県
企画振興部 デジタル戦略局
スマート行政推進課
スマート行政情報グループ
担当係長
峯松 啓太 氏



愛媛県庁

業種：地方自治体

住所：愛媛県松山市一番町4丁目4-2

<https://www.pref.ehime.jp/>

事例記事 URL：

<https://www.dell.com/ja-jp/dt/case-studies-customer-stories/ehime.htm>



行政DXを支えるLGWAN系仮想化基盤を Windows Server HCIで構築

浅間山の南斜面に広がり、千曲川の清流が市の中央部を流れる長野県・小諸市。2022年には、行政活動を支える情報環境においてデジタル・トランスフォーメーションの牽引役となるDX推進係を新たに設置。『市民サービスの向上』と『庁内業務の効率化』の2つの観点で市役所に来なくとも各種の手続きが行えるようにし、手数料の支払い等をキャッシュレスで行えるようにするなど各種業務のデジタル化を進めている。

課題

長野県・小諸市では、脱炭素やコンパクトシティ化に向けた取り組みなど、先進的な施策を数多く展開している。しかしその一方で、行政活動を支える旧LGWAN系システムは個別の物理サーバーで構築されており、運用管理の煩雑化など様々な課題を抱えていた。そこで同市では、これらを解消すべくLGWAN系システムのインフラ刷新に取り組むこととなった。

ソリューション

コストを抑えつつ先進的なインフラ環境を実現

- Windows Server HCI

導入効果

- 5台の個別物理サーバーを2ノードのHCI環境に集約
- ハードウェア/ソフトウェア含めたインフラ環境全体の統合管理を実現
- 冗長化構成を取ることでインフラの信頼性・可用性を向上
- 今後の行政DXを支える新たなシステムも容易に追加することが可能に



小諸市
総務部企画課課長
補佐DX推進係長
小林 秀行 氏

小諸市
総務部企画課
DX推進係主査
宮坂 一城 氏



長野県小諸市

業種：地方自治体

住所：長野県小諸市相生町3丁目3-3

<https://www.city.komoro.lg.jp/index.html>

事例記事 URL：

<https://www.dell.com/ja-jp/dt/case-studies-customerstories/komoro.htm>



道路などの社会インフラを守る路面下空洞調査にAIを活用し、 より多くの診断と精度向上を実現

道路・護岸の空洞化、橋梁床版・舗装内部、埋設物位置確認などの調査を行っているジオ・サーチ株式会社。約20年前から路面下空洞調査の解析にAIを取り入れており、膨大なデータの転送コストを考慮してPowerEdgeをオンプレミスに導入。AIを活用してより多くの路面下空洞調査を精度高く実現することを目指しています。

課題

独自の最先端技術で路面下空洞調査などを行っているジオ・サーチ株式会社では、AIによる画像解析を行っていた。ディープラーニングによる新たな推論モデルを開発した同社では、解析の自動化を目指すために高性能なGPU サーバーを求めていた。

ソリューション

新たな推論モデルの性能要求を満たすGPUサーバーの導入で、より多くの診断と精度向上を実現

- PowerEdge R740xd (NVIDIA® T4 GPU 搭載)
- ProSupport Plus

導入効果

- 新たな推論モデルを稼働させるための性能要求を満たせる
- AI の活用によって年間12万kmの路面下空洞調査を目指す
- 属人化された空洞診断業務の標準化を目指す
- iDRAC による遠隔管理で現場に行かなくても運用管理が可能



ジオ・サーチ株式会社

業種 : サービス業

住所 : 東京都大田区西蒲田7-37-10 グリーンプレイス蒲田ビル9階

<https://www.geosearch.co.jp/>

事例記事 URL :

<https://www.dell.com/ja-jp/dt/case-studies-customer-stories/geosearch.htm>



GPU搭載の高性能ワークステーションを小・中学校に一斉整備し最先端の高度ICT教育を実現

彦根市教育委員会はICTを活用した教育のさらなる推進に向け、市内4小学校および7中学校において、滋賀県内の公立学校で初となる本格的なアクティブラーニング教室を整備した。なかでも中学校ではGPUを搭載した高性能なコンピューティング環境として生徒用に40台のDell Precisionワークステーションを取り揃え、動画編集やドローン制御のプログラミングなどワクワクする教育体験を提供することで、主体的に学ぶ力を育んでいく。

課題

文部科学省が主導する「GIGAスクール構想」のもと、公立小中学校におけるICT教育を推進していくため、児童・生徒に1人1台で利用できる端末が配られた。しかし、これだけでは十分とは言えない。動画編集やプログラミング、eスポーツなど、いまの子どもたちが強い興味や関心を持って「やってみたい」と思っていることに応えるためには、より高スペックのコンピュータが必要となる。

ソリューション

子どもの主体的な学ぶ力を育むアクティブラーニングのために高性能コンピュータを導入

- Dell Precision 3460 SFF ワークステーション
- Dell EMC Unity XT 480 ストレージ

導入効果

- アクティブラーニング教室での体験型・協働型の授業に子どもたちは目を輝かせている
- 子どもたちの想像力（創造力）を大きく伸ばすことに期待
- 動画制作のクリエイターや最先端ソフトウェアの開発者など、将来の“なりたい自分”の姿をイメージしながら多くのことを学ぶ



彦根市教育委員会

彦根市教育委員会

業種：地方自治体

住所：滋賀県彦根市元町4番2号

<https://www.city.hikone.lg.jp/index.html>

事例記事 URL：

<https://www.dell.com/ja-jp/dt/case-studies-customer-stories/hikone-city-kyoiku.htm>



メディア & エンターテインメント

株式会社快活フロンティア

株式会社サイバーエージェント

株式会社白組

株式会社トムス・エンタテインメント



高パフォーマンス&コンパクトなデスクトップPCを約8,000台導入 グローバルの調達力と保守対応で短納期導入と管理負荷軽減を実現

ファッションやブライダルなど、幅広い事業を展開するAOKIホールディングスの完全子会社として、エンターテインメント事業を担う快活フロンティア。複合カフェ「快活CLUB」やカラオケ「コート・ダジュール」、フィットネスクラブ「FiT24」「ライナ」といった各種施設を運営している。その中でも主力事業として業績を伸ばしているのが快活CLUBだ。昨今ではコロナ禍や働き方の変化といった時流に合わせ、テレワークやシェアオフィスとしての利用も可能にしたことでさらに需要が高まり大きな躍進を見せている。

課題

全国展開するシェアリングスペース「快活CLUB」で会員が利用するPCのリプレースを検討していた株式会社快活フロンティア。コロナ禍によるテレワーク需要や動画視聴・ゲームなど、会員の利用用途が拡大する中、従来のPCのスペックでは性能面の課題が浮き彫りになっていた。保守面でも、以前はセンドバック方式であったために従業員に手間がかかり、同社が押し進める業務省人化の妨げになっていた。

ソリューション

コンパクトデザインと高パフォーマンスが個室スペースの課題にマッチ

- Dell OptiPlex 3000 スモールフォームファクター

導入効果

- 高パフォーマンス&コンパクトなデスクトップPCで会員ユーザーの利便性が向上
- グローバルの調達力により約8,000台のPCを短納期で導入
- 手厚いオンサイト保守で従業員の管理負担軽減に期待
- 過失による破損もカバーする保守範囲で安定運用が可能に



株式会社快活フロンティア
情報システム部 課長
馬場 文昭 氏

快活CLUB

株式会社快活フロンティア

業種：エンターテインメント業

住所：神奈川県横浜市都筑区北山田三丁目1番50号

<https://kaikatsufontier.co.jp/index.html>

事例記事 URL：

<https://www.dell.com/ja-jp/dt/case-studies-customer-stories/kaikatsufontier.htm>



PowerScale (Isilon) を導入し、 ビジネスのスピードを加速する3DCG制作用ストレージ基盤を実現

サイバーエージェントとグループの3DCG制作会社であるCyberHuman Productionsは、デル・テクノロジーズのスケールアウトNAS「PowerScale (Isilon)」を採用し、3DCG動画広告やAR/VRなどの3DCGコンテンツの制作に用いられるストレージ基盤を全面刷新した。これにより、大容量3DCGデータを余裕で格納できる環境を確立。新たなビジネス／サービスの創出にも即応できる環境を実現した。

課題

メディア、インターネット広告、ゲームなど、幅広い領域でビジネスを展開するサイバーエージェントグループ。グループで3Dスキャニングから3DCG動画広告の制作・運用やAR/VR等の3DCGコンテンツの制作を担うのがCyberHuman Productionsだ。以前は汎用のIAサーバーを用いたストレージシステムを業務に利用していたが、事業規模やサービスの拡大に伴って急激に容量が逼迫。パフォーマンス面でも課題を抱えていたこともあり、より高い性能・信頼性と柔軟な拡張性を備えたストレージ製品の導入に着手した。

ソリューション

高い性能と柔軟な拡張性により、
急速に拡大するビジネスにもスピーディに対応できる環境を実現

- ハードウェア: Isilon H400
- サポート: ブロードバンドタワー自営保守サービス (24時365日)

導入効果

- ストレージ基盤のパフォーマンスが約30～40%改善
- アクセス集中の際にも、レスポンス低下なし
- ストレージ運用管理の効率化・省力化を実現
- 今後の新たなビジネス／サービスにもスピーディな対応が可能に



株式会社サイバーエージェント
CIU (CyberAgent Group Infrastructure Unit)
インフラエンジニア
高橋 大輔 氏

株式会社CyberHuman Productions
株式会社サイバーエージェント
開発エンジニア
山塚 博翔 氏



株式会社サイバーエージェント

業種: 映像制作

住所: 東京都渋谷区宇田川町40番1号

<https://www.cyberagent.co.jp/>

事例記事 URL:

<https://www.dell.com/ja-jp/dt/case-studies-customer-stories/cyberagent.htm>



デジタル映像制作業務の進化を加速する大容量ファイルサーバー環境を Dell PowerScale で構築 ランサムウェアをはじめとしたサイバー攻撃へのセキュリティ強化も実現

全ての色彩を含み、映画のスクリーンや絵画のキャンバスの色でもある「白」。そして、大きな仕事を成し遂げるプロフェッショナルの集合体を意味する「組」。この両者の組み合わせを社名として掲げるのが、日本屈指の映像制作会社である白組だ。同社では1974年の設立以来、約50年もの長きにわたってデジタル映像制作のパイオニアとして数多くの作品に参画し、日本の映像制作をリードしてきた。

課題

デジタル映像制作のリーディング・カンパニーである株式会社白組では、日々数多くの映像作品を制作している。従来は映像制作用ストレージが複数の機器に分散しており、性能面や運用管理面で課題を抱えていた。また近年では、ランサムウェアをはじめとするサイバー攻撃への備えも急務となっていることから、同社ではより高性能でセキュアな新ファイルサーバーの導入に着手した。

ソリューション

運用管理のシンプル化と大幅な性能向上に成功。制作業務の効率化に寄与

- Dell PowerScale F200
- Dell PowerScale A300L
- Dell PowerScale P100

導入効果

- 大幅なパフォーマンス向上を果たしつつ、設置スペースを従来の1/2に削減
- ランサムウェアや不正アクセスから重要な作品データを保護
- 圧縮・重複排除機能を活用し、データ容量を最大30%削減
- 大容量ファイルサーバー環境の一元的な運用管理を実現



株式会社白組
杉山 隆志 氏

株式会社白組
システム部長
入田 亮光 氏



株式会社白組

業種：映像制作

<https://shirogumi.com/>

事例記事 URL：

<https://www.dell.com/ja-jp/dt/case-studies-customer-stories/shirogumi.htm>



APEX Backup Servicesを新たに導入しバックアップのSaaS化に成功 より効率的なクラウドバックアップ環境を確立 Dell VxRailによるインフラ最適化も実現

世界中で数多くのファンを獲得している日本のアニメーション産業。そのパイオニアとして、半世紀以上にわたり数々のヒット作品を創り出してきたのがトムス・エンタテインメントだ。これまで同社が手掛けた作品数は、累計440作品・エピソード数12,000話以上にも達する。現在ではアニメーション制作事業、映像ライセンスビジネス、マーチャンダイジングビジネスの3領域で事業を展開。「アニメーションの総合プロデュース企業」として、さらなる飛躍を遂げようとしている。

課題

株式会社トムス・エンタテインメントでは、各種の社内業務システムを全社内仮想化基盤に集約している。しかし、そのバックアップシステムにしばしばトラブルが生じており、エンジニアの負担ともなっていた。そこで同社では、全社仮想化基盤の更新を機に全面的な見直しに着手。クラウドベースの先進バックアップ環境の導入を目指した。

ソリューション

Dell APEX Backup ServicesでSaaSによるバックアップを実現

- APEX Backup Services
- Dell VxRail

導入効果

- 従来は最大約1ヶ月掛かっていたバックアップエラーへの対処時間がゼロに
- データセンターに設置したローカルバックアップシステムの撤廃に成功
- 全社仮想化基盤のシンプル化とスケーラビリティ向上を実現
- 社内エンジニアがDXへの取り組みに注力できる環境を実現



株式会社トムス・エンタテインメント

業種：映像制作

住所：東京都中野区中野3丁目31番1号

<https://www.tms-e.co.jp/>

事例記事 URL：

<https://www.dell.com/ja-jp/dt/case-studies-customer-stories/tms-entertainment.htm>



金融 / 保険

アニコム ホールディングス株式会社



大容量NAS バックアップシステムをDell PowerProtect Data Managerで再構築 Dell PowerScaleの大容量データを確実に保護サイバーレジリエンスの強化にも成功

「aniani (命) + CommunicationCommunication (相互理解)」を社名の由来とするアニコムグループでは、持ち株会社であるアニコムホールディングスの下、予防型ペット保険を中心としたビジネスを幅広く展開している。中核企業であるアニコム損害保険では、充実した保険サービスを提供。中でも注目されるのが、診療費の支払い時にその場で保険金請求・受領手続きが行える「窓口精算システム」だ。人の健康保険と同様に利用できることから、契約者からも高評価を獲得している。

課題

予防型ペット保険を中心に幅広いビジネスを展開するアニコムグループでは、「Dell PowerScale」によるグループ向け統合ファイルサーバーを構築している。しかし近年では、データ量の増加により日次バックアップを規定時間内に終わられないなど、バックアップ面での課題が顕在化してきた。そこで同グループでは、統合ファイルサーバー向けバックアップシステムの刷新に挑むこととなった。

ソリューション

大容量ファイルサーバーの効率的なバックアップを実現するDynamic NAS機能を活用

- ハードウェア: Dell PowerProtect Data Manager
Dell PowerProtect DD6400
Dell PowerScale H700
Dell PowerEdge R650
- サポート: ブロードバンドタワー自営保守サービス (24時間365日) [PowerScale H700]
ブロードバンドタワー保守代行サービス (24時間365日) [Data Manager, DD6400, R650]

導入効果

- リストア作業に要する時間をオペレーション観点で最大3日から数十分までに短縮
- 日次バックアップの時間を従来の約1/5に短縮
- 圧縮・重複排除機能を活用し、バックアップデータの容量を約1/10に削減
- 大容量ファイルサーバーを無停止でマイグレーションすることに成功



アニコムホールディングス株式会社
DX企画部担当部長
菅原 彰英 氏

アニコムホールディングス株式会社
DX企画部
ITソリューション課担当課長
福沢 幸生 氏



アニコム ホールディングス株式会社

アニコムホールディングス株式会社

業種: 損害保険業

住所: 東京都新宿区西新宿8-17-1 住友不動産新宿グランドタワー39階

<https://www.anicom.co.jp/>

事例記事 URL:

<https://www.dell.com/ja-jp/dt/case-studies-customer-stories/anicom.htm>



食品 / 飲料

ドーバー洋酒貿易株式会社



事業活動の根幹を担う仮想化基盤を Azure Stack HCIとDell PowerProtectで全面刷新システムの 性能向上と運用管理の効率化を実現 バックアップ改善にも成功

東京都・渋谷区に本社を置くドーバー洋酒貿易は、製菓・製パン業向け洋酒の製造・輸入販売を専門に手掛ける企業である。ヨーロッパを中心に世界約30社から約200種類の洋酒を直輸入しているほか、グループの洋酒製造企業であるドーバー酒造において約200種類のオリジナル洋酒を製造。洋酒の製造販売を行う企業は他にもあるが、同社のように製菓・製パン分野に特化した企業は世界的にも類を見ない。同社では、圧倒的な商品力で洋菓子・パン専門店や製菓メーカーのビジネスを支えているほか、持ち前の提案力を活かしてプロのバーテンダーや外食業へのメニュー提案なども行っている。

課題

製菓・製パン業向け洋酒の製造・輸入販売を手掛けるドーバー洋酒貿易では、事業活動を支える各種の業務システム群をMicrosoft Hyper-Vによる仮想化基盤に集約している。そのインフラが更新時期を迎えたことから、同社では次期仮想化基盤の導入に着手。少人数でも効率的に運用管理が行えるシンプルな環境を目指すと同時に、従来は個別システムごとに行われていたバックアップの改善にも挑むこととなった。

ソリューション

Azure Stack HCIとDell PowerProtectによる新たなインフラを導入

- Dell Integrated System for Azure Stack HCI
- Dell PowerProtect DP4400

導入効果

- インフラ性能の向上により、処理時間を従来の1/4以下に短縮
- 圧縮・重複排除機能を活用し、データ容量を約1/153に削減
- ハードウェアを含めたインフラ環境全体の統合一元管理を実現
- 重要システム／データの確実な保護と迅速な復旧が可能に



ドーバー洋酒貿易株式会社
業務統括部
業務課
荒川 正幸 氏



ドーバー洋酒貿易株式会社

業種：食品/飲料

住所：東京都渋谷区上原3-43-3

<https://www.dover.co.jp/>

事例記事 URL：

<https://www.dell.com/ja-jp/dt/case-studies-customer-stories/dover.htm>



小売 / 卸売

東都水産株式会社

グループ仮想化基盤向けストレージにDell PowerStoreを新たに採用 処理能力の大幅な向上を実現すると同時に基幹業務システムのモダナイズも加速

日々の食生活を支える重要な市場として、また東京を代表する観光スポットとして知られる豊洲市場。この地に本拠を構えるのが、水産物卸売事業、冷蔵倉庫事業などを手掛ける東都水産である。旧築地市場の開設と共に設立された東京魚市場を前身とする同社では、業界のリーディング・カンパニーとして、新鮮な水産物を人々の食卓に届ける活動を全方位で展開。マグロなどの大物から鮮魚、養殖魚、業務用高級魚、干魚、加工食品、冷凍食品に至るまで、ありとあらゆる商品の安定供給に努めている。

課題

東都水産株式会社では、グループ企業も含めた基幹業務システムをVMware vSphere仮想化基盤に集約している。しかし旧環境ではインフラの処理能力不足が課題となっていたほか、COBOLベースで構築された業務アプリケーションのモダナイズも急務となっていた。そこで同社では、仮想化基盤の再構築に着手。これを支える高性能・高信頼ストレージの導入に取り組むこととなった。

ソリューション

ストレージの性能強化を目指しDell PowerStoreを新たに採用

- Dell PowerStore 500T
- Dell PowerEdge R750xs
- Dell PowerEdge R650xs
- Dell PowerEdge R350

導入効果

- データベースのエクスポート処理を10分から30秒に短縮
- 日次締めめのバッチ処理時間を40分から18分に短縮
- 圧縮・重複排除機能によりストレージ容量を77%削減
- 次期基幹業務システムの開発に必要なリソースを同一環境内に確保



東都水産株式会社
電算部電算課
主任
平 貴寛 氏

東都水産株式会社
電算部電算課
課長
野澤 耕二郎 氏



東都水産株式会社

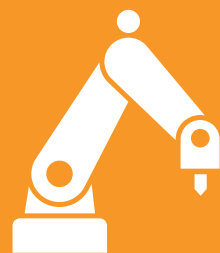
業種：水産物卸売

住所：東京都江東区豊洲6丁目6番2号

<https://www.tohsui.co.jp/>

事例記事 URL：

<https://www.dell.com/ja-jp/dt/case-studies-customer-stories/tohsui.htm>



製造業

カヤバ株式会社

株式会社クレファクト

サンユレック株式会社

JR東日本メカトロニクス株式会社

株式会社SUBARU

株式会社寺岡精工

平井精密工業株式会社



ミドルウェアサーバーをAzureとオンプレミスのマルチクラウド環境を実現するAzure Stack HCIに入れ替え、セキュリティ運用など保守作業の低減、バックアップの容易さ、パフォーマンス向上を実現

1919年に創業し、独立系の油圧部品メーカーとしてグローバルでも評価されているカヤバ株式会社は、四輪車・二輪車用の緩衝器、四輪車用の油圧機器、産業用の油圧機器などの製造販売を行っている。多様な技術と組み合わせで製品の総合力を強めてきた同社は、AC（オートモーティブコンポーネンツ）、HC（ハイドロリックコンポーネンツ）、特装車両、航空機器を中心に事業を展開し、世界23か国に生産販売・サービス拠点を展開している。

課題

Windows ServerやVMwareのサポート終了、ハードウェアの保守切れなどを迎えシステムの更改の必要があったカヤバ株式会社では、Azure クラウドサービスと組み合わせたハイブリッド環境にであるAzure Stack HCIに注目し、それに切り替えられるパートナーと優れたソリューションを求めている。

ソリューション

将来的なクラウド活用を見据えてAzure Stack HCIに注目

- Dell Integrated System for Microsoft Azure Stack HCI (AX-650)
- PowerSwitch S5248F-ON
- PowerSwitch N3248TE-ON
- ProSupport

導入効果

- ラック容量を半分に集約
- 無償ESUを使うことでコストを200万円～400万円削減
- ハイブリッド運用でAzure Backupを利用し必要に応じてバックアップ期間や頻度を変更可能
- HCI（ハイパーコンバージドインフラストラクチャ）によるパフォーマンスの向上



Our Precision, Your Advantage

カヤバ株式会社

業種：製造業

住所：東京都港区浜松町二丁目4番1号 世界貿易センタービルディング南館28階
<https://www.kyb.co.jp/index.html>

事例記事 URL：

<https://www.dell.com/ja-jp/dt/case-studies-customer-stories/kyb.htm>



クライアントPCの運用管理にまつわる課題を「ゼロタッチPC」で解消 初期セットアップの自動化を実現 セキュリティ強化にも成功

「より高品質でより低コストな製品を創造する」「顧客満足の向上と企業の永続を追求する」「人間尊重を基本とし社員の幸せを実現する」の3点を経営理念として掲げるクレファクト。同社は燃料系部品や排気系部品といった、自動車の環境機能部品の設計・製造を手掛けるメーカーである。本社を置く岡山県・総社市に2ヶ所の工場を有するほか、愛知県・岡崎市にも東海工場を展開。これらの生産拠点から、大手自動車メーカーに対して日々高品質な製品群を提供し続けている。

課題

自動車部品メーカーのクレファクトでは、社内に約180台のクライアントPCを展開している。しかし従来はメーカーや機種、Officeアプリケーションのバージョン等が異なっており、その運用管理に多くの工数を費やしていた。また、昨今では、セキュリティ強化に向けた要求も一段と高まっていることから、同社ではクライアント環境の抜本的な見直しに着手した。

ソリューション

PCの運用管理負担とセキュリティリスクを大幅に低減

- ゼロタッチPC
- ゼロタッチSecurity
- Microsoft 365 Business Premium

導入効果

- クライアントPCの初期設定に要する時間を約4時間から20分に短縮
- 自動車業界のサイバーセキュリティガイドラインへの対応を実現
- Microsoft 365に環境を統一することで煩雑なバージョン管理作業が不要に
- 自動化によって確保できたリソースを活かし新たな価値創出を推進



株式会社クレファクト
総務部デジタル推進課 課長
坪井 明彦 氏



株式会社クレファクト

業種 : 製造業

住所 : 岡山県総社市井尻野105

<https://www.crefact.co.jp/>

事例記事 URL :

<https://www.dell.com/ja-jp/dt/case-studies-customer-stories/crefact.htm>



クラウド連携により更なるセキュリティ&BCP強化に成功 PowerProtect DP4400 + Cloud Disaster Recoveryで 基幹業務システムの遠隔保全を実現

卓越したモノづくり力を活かし多彩な樹脂製品を提供するサンユレック株式会社。「電気・電子材料」「半導体材料」「建築・土木関連材料」「各種工業用接着剤・複合材用材料」の4領域でビジネスを展開する以外にもデジタル技術を用いた生産革新にも意欲的に取り組んでいる。そんな同社が標的型サイバー攻撃や大規模自然災害へ備えるために新たな遠隔バックアップシステムの導入を決断した。

課題

合成樹脂、機能性樹脂のエキスパートであるサンユレック株式会社では、グローバル拠点も含めた統合バックアップ環境を構築・運用している。しかし近年ではサイバー攻撃の脅威が一段と高まっている上に、大規模自然災害への備えも重要な課題となっていた。そこで同社では、パブリッククラウドを用いた新たな遠隔バックアップシステムの導入に取り掛かった。

ソリューション

遠隔バックアップシステムの導入により、セキュリティ/BCP対策両方の強化に成功

- PowerProtect DP4400
- Cloud Disaster Recovery

導入効果

- サーバー復旧時間を約3時間から約50分（クラウド利用の場合）に短縮
- ランサムウェアをはじめとするサイバー攻撃への対策を強化
- 大規模自然災害の発生時にも確実な事業継続が可能に
- 取引先企業からの信頼感を大幅に高めることに成功



サンユレック株式会社
総務部 情報システムグループ
グループリーダー
石井 聖悟 氏

サンユレック株式会社
常務取締役 技術部管掌
生産本部長
久永 直克 氏

 **サンユレック株式会社**

サンユレック株式会社

業種：製造

住所：大阪府高槻市道鶴町3丁目5番1号

<https://www.sanyu-rec.jp/>

事例記事 URL：

<https://www.dell.com/ja-jp/dt/case-studies-customer-stories/sanyu-rec-cloud-dr.htm>



技術者によるモバイルワークの生産性向上に向けて 堅牢・高性能の2-in-1ノートPCを採用

「安心」「信頼」「革新」の3つを企業理念として掲げるJR東日本メカトロニクスは、JR東日本グループの一員として1992年に設立された。以来、東京の本社と東日本を中心に広がる支店網を通じて、券売機や改札機、空調設備、昇降機、消融雪装置など、さまざまな駅務機器・駅設備の設置や保守を手がけるほか、駅務機器の企画・開発・製造・販売も事業として展開する。また、交通系ICカードのリーディングカンパニーとして、Suicaをはじめとする交通系ICカードの利便性を向上させる各種ソリューションの開発・提供も事業の柱としている。

課題

東日本旅客鉄道（JR東日本）の100%出資子会社として、Suicaをはじめとする交通系ICカード関連のソリューションや駅務機器・駅設備の企画、設計、開発、販売、設置、メンテナンスなどを手がけるJR東日本メカトロニクス。同社では、技術者によるモバイルワークの作業効率を向上させるべく、頑丈で高性能、かつ持ち歩きながら簡単に操作できるノートPCを求めている。

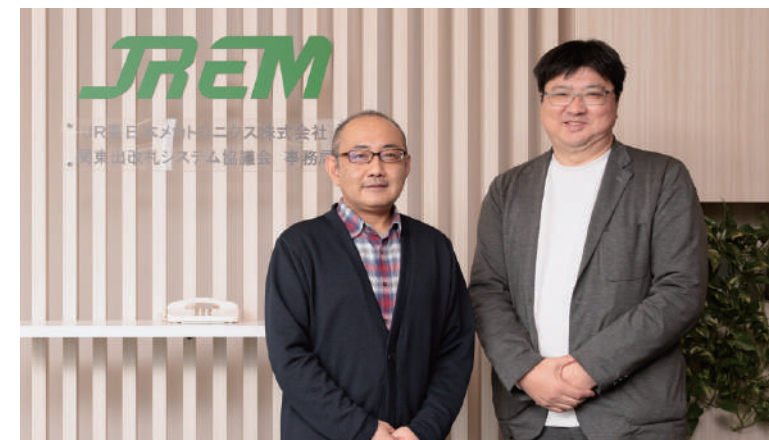
ソリューション

モバイルワークの快適さと強固なセキュリティを確保

- Dell Latitude 7430 2-in-1ノートPC

導入効果

- タッチ操作が可能なタブレットとしても機能するノートPCの採用で、技術者が現場作業を行いながらPC操作ができる環境を整備
- デル・テクノロジーズのノートPCが標準で備える、PC画面ののぞき見防止の機能によってモバイルワークのセキュリティレベルを手間なくアップ
- 技術者によるCADソフトウェアの日常的な使用と、将来的なWindows11への移行にも十分対応できるノートPCの性能を確保



JR東日本メカトロニクス株式会社
経営企画本部働き方改革推進部 部長
兼 ダイバーシティ推進 課長
齊藤 宗則 氏

JR東日本メカトロニクス株式会社
経営企画本部働き方改革推進部
社内システム推進課 課長
田口 秀和 氏



JR東日本メカトロニクス株式会社

JR東日本メカトロニクス株式会社

業種：製造業

住所：東京都渋谷区代々木二丁目1番1号新宿メインズタワー

<https://www.jrem.co.jp/>

事例記事 URL：

<https://www.delltechnologies.com/ja-jp/case-studies-customer-stories/jrem.htm>



次世代「アイサイト」の開発を支えるAI画像解析システムにDell PowerScaleを採用 AI開発に欠かせない大量データの効率的な保存・管理と運用効率化に成功

「0次安全」「走行安全」「予防安全」「衝突安全」「つながる安全」の5つの安全で、「2030年に死亡交通事故ゼロ」の実現を目指すSUBARU。その取り組みを加速させる施設として、2020年に新たに設置されたのがAI開発拠点「SUBARU Lab」だ。ここでは、予防安全を司る同社の先進運転支援システム「アイサイト」にAIの判断能力を融合させ、安全性をさらに向上させるための研究開発を推進している。

課題

大手自動車メーカーの株式会社SUBARUでは、予防安全を担う先進運転支援システム「アイサイト」に、AI技術を融合する取り組みを進めている。その開発業務においては、従来ロジックの開発とは桁違いの膨大な数のデータを効率的に保存／活用できる仕組みが求められた。そこで同社では、この要件を満たせる新たなストレージ基盤の導入に取り組むこととなった。

ソリューション

「Dell PowerScale」を新たに採用し拠点間をまたいだデータ活用を実現

- Dell PowerScale H5600
- Dell PowerScale F200
- Dell PowerScale A3000
- Dell PowerScale A2000
- Superna Data Insights

導入効果

- 従来ロジックの開発に比べて約1000倍規模に拡大したファイル数への対応を実現
- 複数の開発拠点をまたいだデータ活用が可能に
- 自動階層化機能を活用し、性能要件とコスト要件を両立
- 大量データの活用状況を高速に可視化できる環境を実現



株式会社SUBARU
技術本部
ADAS開発部
主査 兼 SUBARU Lab 副所長
金井 崇 氏

株式会社SUBARU
技術本部
ADAS開発部 担当
最上 恒義 氏



株式会社SUBARU

業種 : 製造業

住所 : 東京都渋谷区恵比寿1-20-8 エビスバルビル

<https://www.subaru.co.jp/>

事例記事 URL :

<https://www.dell.com/ja-jp/dt/case-studies-customer-stories/subaru.htm>

コスト対効果の高い推奨機選定と事業部担当者が購入できる専用ポータルでPC調達を合理化

1925年の創業以来、世界初の「デジタル料金ばかり」をはじめ、「感熱印字方式バーコードプリンター」「自動計量包装値付け機」など、現場のニーズを先取りするソリューションを世の中に届けてきた寺岡精工。同社では、デル・テクノロジーズのPCを情報システム部の推奨機に定めて全社的に導入するとともに、専用WebページからPCを手軽に購入できる「プレミアページ」を活用することで、PC調達の合理化と情報システム担当者の業務効率化を実現している。

課題

事業部制を採用する寺岡精工では、これまで各部門が予算に合わせてPCの選定を行っていた。そのため、情報システム部門では各部門からの要望に合わせて、さまざまなメーカーと予算やスペックなどの交渉をしてPCを調達していたため、大きな業務負担がかかっていた。PC調達を効率化し、情報システム部で働く社員の働き方改革を進めることが求められていた。

ソリューション

情報システム部の課題を解決するためデバイス調達をオンラインの専用ページから行える「プレミアページ」を導入

- Latitude ノートPC
- OptiPlex デスクトップPC
- プレミアページ

導入効果

- プレミアページの導入でPC調達を効率化
- 導入機種の推奨機化とキittingをマニュアル化することで、情報システム部門の業務負担や配送コストを削減
- 残業時間が大幅に削減され、情報システム部の働き方改革を推進
- PCの注文から納品までが迅速なため、スムーズなビジネス展開が可能に



株式会社寺岡精工

業種 : 製造

住所 : 東京都大田区久が原5-13-12

<https://www.teraokaseiko.com/jp/>

事例記事 URL :

<https://www.dell.com/ja-jp/dt/case-studies-customer-stories/teraokaseiko.htm>



事業活動の根幹を支える全社仮想化基盤をDell VxRailで全面刷新 インフラ環境の最適化と属人化の解消に成功将来に向けた挑戦を加速

精密写真と写真腐食法の応用により、プレス加工では不可能な精密加工を実現するフォトエッチング。半導体や電子部品、精密部品などを製造する上で、決して欠かせない技術の一つである。大阪市に本社を置く平井精密工業は、このフォトエッチング加工で国内最大級の規模を誇る専門メーカーだ。そんな同社では工程管理にも綿密さに対応するために、生産業務のIT化にも早くから取り組んできた。

課題

精密写真と写真腐食法の応用により、プレス加工では不可能な精密加工を実現するフォトエッチング。半導体や電子部品、精密部品などを製造する上で、決して欠かせない技術の一つである。大阪市に本社を置く平井精密工業は、このフォトエッチング加工で国内最大級の規模を誇る専門メーカーだ。そんな同社では工程管理にも綿密さに対応するために、生産業務のIT化にも早くから取り組んできた。

ソリューション

「将来に向けたわくわく」を感じられるインフラを実現。新たな取り組みにも果敢に挑戦

- Dell VxRail E660F
- Dell PowerStore 1000T
- Dell PowerProtect DP4400
- Dell PowerSwitch
- Dell ProSupport Plus

導入効果

- 今後の新たなチャレンジを加速する全社仮想化基盤を確立
- 全サーバーのバックアップ作業を約2週間から約2時間に短縮
- シンプル化された環境と各種サポートサービスの活用で属人化の問題を解消
- 万一の大規模自然災害等においても迅速に業務を復旧できる環境を実現



平井精密工業株式会社
総務部システム
津川 拓哉 氏

平井精密工業株式会社
代表取締役社長
平井 孔明 氏

平井精密工業株式会社
総務部システム係長
出口 雅之 氏

平井精密工業株式会社
総務部システム
木村 靖弥 氏



平井精密工業株式会社

業種 : 製造業

住所 : 大阪市北区天満橋3丁目4番34号

<https://www.hirai.co.jp/>

事例記事 URL :

<https://www.dell.com/ja-jp/dt/case-studies-customer-stories/hirai.htm>



通信 / 情報 / サービス / コンサル

株式会社IDCフロンティア

株式会社アジラ

ウシオライティング株式会社

FRT株式会社

グラフィソフトジャパン株式会社

株式会社コアコンセプト・テクノロジー

株式会社ゴルフダイジェスト・オンライン

TIS株式会社

合同会社DMM.com

デジタルテクノロジー株式会社

株式会社日本海洋科学

freee株式会社

株式会社ラクス



PowerEdgeをベースに耐障害性とCPUが強化された コストパフォーマンスの高いパブリッククラウドを提供

ソフトバンクグループのデジタルインフラ企業である株式会社IDCフロンティアは、データセンター事業とクラウド事業を主軸にサービスを展開している。いち早く環境対応型の次世代データセンター建設に取り組み、消費電力やCO₂ 排出削減などの環境に配慮していることもIDCフロンティアの特長の1つとなっている。

課題

IDCFクラウドを提供しているIDCフロンティアでは、現行の5XLサービスのリニューアルを計画。CPUリソースを強化し、RAIDによる耐障害性を向上できるサーバーを求めている。

ソリューション

RAID対応のNVMeドライブ搭載サーバー

- PowerEdge R650

導入効果

- 他社よりも消費電力が低く、ラックに搭載できる台数が多いPowerEdgeを採用
- 物理CPUを20コアから32コアに強化
- ニーズの高かった動画配信やデータ解析などの用途でも利用可能
- NVMe SSDをRAIDによって耐障害性向上



株式会社IDCフロンティア
営業事業推進統括本部
事業推進本部
事業推進部
藤城 拓哉 氏

株式会社IDCフロンティア
エンジニアリング統括本部
オペレーション本部 サービス運用部
東日本グループ グループリーダー
最上 恒義 氏



株式会社IDCフロンティア

業種 : 情報通信

住所 : 東京都千代田区内幸町二丁目1番6号日比谷パークフロント18階
<https://www.idcf.jp/>

事例記事 URL :

<https://www.dell.com/ja-jp/dt/case-studies-customer-stories/idcf.htm>



AI警備システム向けの基盤に長期安定供給が可能なワークステーションを採用

日本とベトナムにオフィスを構え、独自の行動認識AI技術を駆使したソリューションを提供するアジラは、2022年1月に、AI警備システム「AI Security asilla」をリリース。同社ではこのAI警備システムを稼働させるコンピューティング環境として、デル・テクノロジーズのワークステーション「Dell Precision」シリーズを選定した。特許技術である「AIによる違和感行動の検知」など優れた検知技術が評価され、阪急西宮ガーデンズや新丸の内ビルディングをはじめとするさまざまな施設に導入されている。

課題

AI警備システム「AI Security asilla」は、顧客側のオンプレミス環境にAIシステムを稼働させるコンピューティング環境が必要となる。世界的にGPU・半導体不足が問題となる2021年当時、アジラがサービスを拡大させていくために、パフォーマンスが高く安定供給が可能なデバイスを求めている。

ソリューション

長期供給が保証されたOEMモデルのワークステーションを採用

- Dell Precision 7920 XL ワークステーション

導入効果

- OEMモデルのワークステーション「Dell Precision 7920 XL」を採用し、AIシステムを稼働させるデバイスの長期安定供給を実現
- ワークステーション1台で50台の防犯カメラ映像を管理できるシステムを構築
- 保守期間をずらせる指定配送サービスを利用することで製品調達の柔軟性が向上
- デルのグローバル販売網を活かし、将来的な海外展開も後押し



株式会社アジラ

業種：情報通信サービス

住所：東京都町田市中町1丁目4-2

<https://jp.asilla.com/>

事例記事 URL：

<https://www.dell.com/ja-jp/dt/case-studies-customer-stories/asilla.htm>



3枚のハイエンドGPUを搭載できる高性能なワークステーションを導入 最新の映像テクノロジーに対応した多面立体VRのデモ環境を構築

ランプやレーザーなどの産業用光源をはじめとするさまざまな光製品を提供しているウシオ電機株式会社を中核とするウシオグループ。その中で、「未来は光でおもしろくなる」をグループスローガンに掲げ、照明・照明ソリューション、プロフェッショナルライティング、産業機器という3領域で多様なサービスを展開しているウシオライティング。ライブやスポーツ観戦などのエンタテインメント業界から、商業施設やホテルの照明、医療業界、農業まで、光をテーマに事業を展開している。

課題

ウシオライティング株式会社では多面体VRのデモを顧客が体験できるショールームを設置しているが、複数のプロジェクターを用いて3面（正面、床面、側面）のスクリーンに映像を投影するため、アプリケーションを稼働させるデバイスに高い性能が必要とされていた。Unreal Engineなどを用いたリアルなビジュアル表現をスムーズに映し出せる環境を構築したいと考えていた。

ソリューション

ワークステーション1台に3枚のハイエンドGPUを搭載できることが決め手に

- Dell Precision7920タワーワークステーション

導入効果

- Unreal Engineを用いたリアルなビジュアル表現を駆使したVRのデモが可能に
- 導入以来ワークステーションに不具合はなく、安定した運用を実現
- オンサイト保守があるため、万が一の不具合の際にも安心できる環境を構築



USHIO

ウシオライティング株式会社

業種：製造業

住所：東京都中央区八丁堀2-9-1

<https://www.ushiolighting.co.jp>

事例記事 URL：

<https://www.dell.com/ja-jp/dt/case-studies-customer-stories/ushiolighting.htm>



「Orion Data Storage Service」のサービス基盤に Dell APEX Data Storage Servicesを採用 新たなサービスをスモールスタートで立ち上げることに成功 コンテナ・クラウドネイティブ技術の導入に取り組む企業を強力に支援

国内有数の観光地として、国内外から多くの旅行客を集める沖縄。この地において、データセンター事業を展開しているのが、沖縄電力グループの一員であるFRT株式会社。同社では、国内最高クラスの堅牢さとセキュリティを誇るデータセンターと、電力系データセンター事業者として培った安全・安心のノウハウを最大限に活用。24時間・365日にわたって、顧客の重要な情報資産を安定的に運用し続けている。

課題

沖縄県のデータセンター事業者であるFRT株式会社では、クラウドビジネスを加速する新たなファイル共有サービス「Orion Data Storage Service」の提供を決定。その開発にあたっては、柔軟な拡張性と高い信頼性を備えたサービス基盤を、最適なコストで実現することが大きな課題となった。そこで同社では、この要件を満たせるソリューションの選定に取り組むこととなった。

ソリューション

スモールスタートでのリリースに成功。運用管理を含めたインフラコストも約40%削減

- Dell APEX Data Storage Services

導入効果

- 買い切り型と比較して、運用管理も含めたトータルコストを約40%削減
- 新たなファイル共有サービスをスモールスタートで実現することに成功
- サービスの需要増大に合わせてオンデマンドで拡張できる環境を実現
- 運用管理をデル・テクノロジーズに任せることで業務負荷を軽減



FRT株式会社
ソリューション事業本部インターネットデータセンター部
ソリューションセンター長
砂辺 剛志 氏

FRT株式会社
ソリューション営業部部長
玉城 強 氏



FRT株式会社

業種：IT（情報技術）

住所：沖縄県浦添市牧港5丁目2番1号（沖縄電力内）

<https://www.firstriding.co.jp/company/>

事例記事 URL：

<https://www.dell.com/ja-jp/dt/case-studies-customer-stories/frt.htm>



BIMソフトウェア「Archicad」を快適に稼働できる推奨デバイスに Dell Precisionワークステーションを選定

「素晴らしい建築を創造するチームの力になること」をミッションに掲げるグラフィソフト。建築CADソフトウェアの開発・販売を手掛ける同社の主力商品であるBIMソフトウェア「Archicad」は世界100カ国以上に展開しており、多くの設計者、建設関係者に使用されている。日本にて同ソフトウェア開発・販売・サポートを行うグラフィソフトジャパンでは、ソフトウェアの快適な稼働環境としてデル・テクノロジーズのワークステーション「Dell Precisionシリーズ」を採用。同社の販売、サポートを含む幅広い業務で活用されている。

課題

グラフィソフトジャパンがArchicadの販売活動を進める中で、同ソフトウェアのデモやプレゼンテーションを行うためには、相応のスペックを持つデバイスが必要となる。以前は社員が自由にデバイスを選んでいましたが、Archicadを快適に動かすことができるモバイルワークステーションへの標準化を新たに検討。また同社の顧客企業がArchicadを高いパフォーマンスで稼働できるデバイス環境を提案できるようにすることも課題の1つであった。

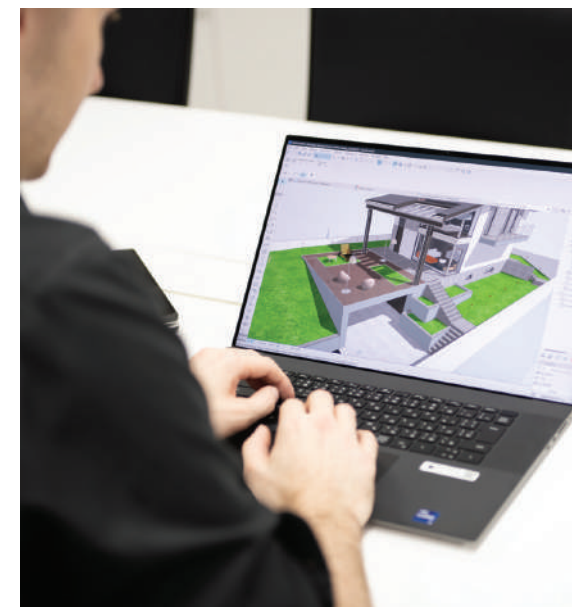
ソリューション

重いBIMデータを開きながらもマルチタスクに対応できるDell Precisionワークステーションを採用

- Dell Precision モバイルワークステーション
- Dell Precision タワーワークステーション

導入効果

- Dell Precisionシリーズの導入でArchicadのデモンストレーションやプレゼンテーションがスムーズに。
- 高性能なモバイルワークステーションを採用したことでリモートワークにもスムーズに移行。
場所を選ばずオンラインでの商談や顧客サポートを遂行。
- ベンチマークテストを実施し、顧客企業にArchicadの推奨動作環境を提示するとともに推奨PCとしてDell Precisionワークステーションを選定。



グラフィソフトジャパン株式会社

業種：ソフトウェア

住所：東京都港区赤坂3-2-12 赤坂ノアビル4階

<https://graphisoft.com/jp>

事例記事 URL：

<https://www.dell.com/ja-jp/dt/case-studies-customer-stories/graphisoft.htm#collapse>



PC調達を一本化して合理化ハードウェアの健康状態管理の効率化とキッティング自動化も実現

AI時代の競争力強化に必須である「真なるデジタル化（DX）」への支援を掲げるコアコンセプト・テクノロジー。同社では、デル・テクノロジーズのノートPC「Dell Latitude 7330」シリーズを社内標準PCとして導入すると同時に、PCライフサイクル管理を容易にする「TechDirect」「SupportAssist for Business PCs」の利用を開始し、PC調達の合理化と管理負荷の軽減を図っている。

課題

さまざまなメーカーから多彩なスペックのPCを調達してきた結果、管理負荷が増加し、限界が見え始めていた。メーカーを段階的に統一していくと同時に、キッティングの負荷を軽減する仕組みや、ハードウェアの健康状態などを可視化してトラブルにプロアクティブに対応できるソリューションが求められていた。

ソリューション

Autopilotでキッティング作業を大幅に縮小、TechDirectで「もしも」に備え安心の対応フローを構築

- Dell Latitude 7330
- Dell Latitude 7330 Ultralight
- SupportAssist for Business PCs
- TechDirect
- Dell S2722DC

導入効果

- PCメーカーをデル・テクノロジーズに統一してPC調達を効率化
- PCのデバイス情報をデル・テクノロジーズと事前連携したうえでWindows Autopilotを活用することでキッティングの負担を大幅に削減
- TechDirectとSupportAssist for Business PCsで故障に備えたプロアクティブなPC管理が可能に
- TechDirectの画面からシームレスにサポート依頼ができる高い利便性で、トラブル対応の迅速化に期待



株式会社コアコンセプト・テクノロジー

業種：情報通信サービス

住所：東京都豊島区南池袋1-16-15 ダイアゲート池袋11階

<https://www.cct-inc.co.jp/>

事例記事 URL：

<https://www.dell.com/ja-jp/dt/case-studies-customer-stories/cct-inc.htm>



働き方の多様性を実現した“出社しないで対応可能”な PCヘルプデスクIT部門を膨大な手間のかかるPC管理から解放

ゴルフを通じて社会に広く貢献していくこと、つまり「ゴルフで世界をつなぐ」ことをメインミッションに掲げるのがゴルフダイジェスト・オンライン（GDO）だ。同社ではゴルフメディア運営を中核に、店舗やスクールの運営、ゴルフ場予約などゴルフに関するサービスを多面的に展開している。一方、社内に目を向けると、「人生を豊かにするGDOらしい働き方」をグループの全役員・従業員が日々の業務で積極的に実践しようとしている。

課題

Webメディアを中心にゴルフ関連サービスを展開する株式会社ゴルフダイジェスト・オンラインでは、コロナ禍に全社的なPCリプレースの時期を迎え、社員とITヘルプデスクの双方が出社することなく、在宅勤務でPCを回収・配布できる仕組みを整える必要に迫られました。

ソリューション

**真の働き方の多様性を実現するために
PCライフサイクルを全方位的にご支援**

- Window Autopilot / Intune PoC サービス
- Intune 設計/ 構築サービス
- Intune 運用設計サービス
- Dell Provisioning for Windows Autopilot/Intune
- PC 展開/ 運用管理サービス

導入効果

- 在宅勤務下でのPC交換を非対面で行える体制を実現
- 600台の全社的なPCリプレースを3名の担当で実施可能に
- IT部門の業務工数を年間1,142時間削減見込み
- IT部門を定常的な作業から解放し“考える”仕事へシフト



株式会社ゴルフダイジェスト・オンラインシステムマネジメント本部 インフラマネジメント室 篠村 和豊 氏
株式会社ゴルフダイジェスト・オンラインシステムマネジメント本部 本部長 山外 芳伸 氏
株式会社ゴルフダイジェスト・オンラインシステムマネジメント本部 インフラマネジメント室 室長 宮下 孝志 氏
デル・テクノロジーズ株式会社 サービスビジネス営業統括本部 ワークフォース ソリューションプリンシパル 園部 敬二
デル・テクノロジーズ株式会社 サービスビジネス営業統括本部 コンサルティング ソリューションプリンシパル 若林 謙



株式会社ゴルフダイジェスト・オンライン

業種：インターネットサービス

住所：東京都品川区東五反田2-10-2 東五反田スクエア8階

<https://company.golfdigest.co.jp/>

事例記事 URL：

<https://www.dell.com/ja-jp/dt/case-studies-customer-stories/golfdigest.htm>



USB Type-C接続と給電ができる高解像度モニターを設置し「出社したくなる」オフィスに

「ITで、社会の願い叶えよう。」をキーワードに、先進的なデジタル技術やノウハウを駆使し、社会課題の解決に取り組むTISインテックグループ。主要会社であるTISは豊洲オフィス開設に伴い、より効率的な働き方を支援するために、USB Type-C接続ができるデル・テクノロジーズ 27インチQHDモニターを設置。ノートPCと組み合わせて柔軟に仕事ができる環境を構築している。

課題

社員一人ひとりが能力を最大限に発揮できる環境づくりを推進するTISでは、豊洲オフィス新設とともにグループアドレスを導入。従来のデスクトップPCからノートPCへのリプレイスに合わせて、生産性を落とさずに作業ができる外付けモニターの設置が求められていた。

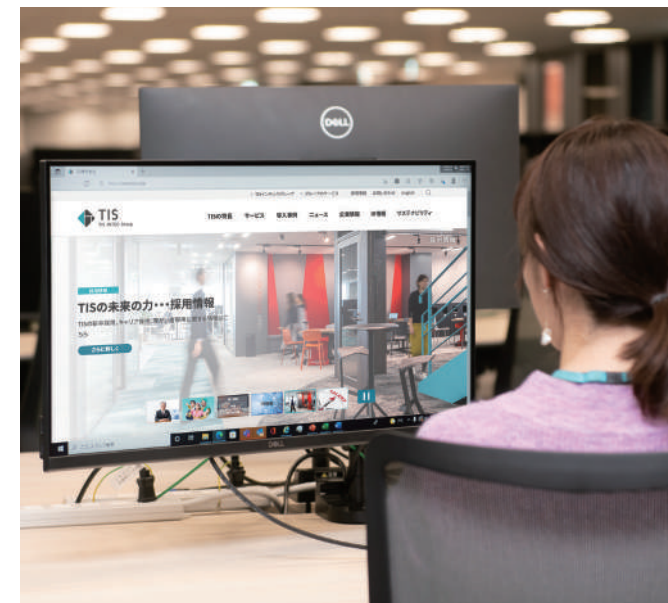
ソリューション

従業員の生産性と機動力を高めるUSB Type-C 対応の高解像モニターを採用

- P2720DC

導入効果

- 生産性を落とさずに、また従業員から不満が出ることなくデスクトップPCからノートPCへリプレイスに成功
- 23インチのフル HD モニターから、解像度の高い27インチ QHD モニターへ切り替えたことで、従業員の満足度が向上
- USB Type-C 経由でモニターから給電することで、AC アダプタを持ち歩かなくても仕事ができる作業環境を実現
- 追加発注に対するスピーディな納品により、スムーズにオフィス開設が完了



TIS株式会社

業種：通信情報サービス

住所：東京都新宿区西新宿8丁目17番1号

<https://www.tis.co.jp/>

事例記事 URL：

<https://www.dell.com/ja-jp/dt/case-studies-customer-stories/tis.htm>



DMM.comのサービスを支えるプライベートクラウド基盤の運用管理最適化を実現 Dell Technologiesハードウェア管理とVMwareクラウド管理製品を 連携させプライベートクラウド基盤の運用負荷軽減を実現

「誰も見なくなる未来。」をコーポレートメッセージに掲げ、動画配信やゲーム、EC、教育、金融など、17領域・60事業以上ものビジネスを展開するDMM.com。特に注力する「エンターテインメント」「テクノロジー」「ハードウェア」「社会課題」の4分野以外でも、未来を感じるビジネスであれば「なんでも挑戦する」というしなやかさが同社の大きな強みだ。同社では、未来への種を蒔き続けることで、たゆまぬ成長と躍進を続けている。

課題

合同会社DMM.comでは、各種のデジタルサービスを支えるプライベートクラウド基盤を自社で構築・運用している。5000台以上もの仮想サーバーが稼働、同社では運用管理の省力化／自動化を積極的に推進。そうした取り組みの一環として、今回同社では、インフラのライフサイクル管理をより効率的に行えるソリューションの導入に取り組むこととなった。

ソリューション

各種サービスを支えるインフラの安定稼働とライフサイクル管理の効率化に寄与

- Dell PowerEdge
- Dell OpenManage Enterprise Integration for VMware vCenter
- VMware vSphere®
- VMware vCenter Server®
- VMware Aria Operations™
- VMware Aria Operations™ for Logs
- VMware Aria Operations™ for Networks

導入効果

- ファームウェアのバージョンや互換性等のチェック作業を半日からゼロに
- ハードウェアも含めた一元的なライフサイクル管理を実現
- クラスタを構成する各ホストの環境に差異が生じるリスクを回避
- ハイブリッドクラウド基盤の運用管理負荷軽減に寄与



合同会社 DMM.com
IT インフラ本部インフラ部
IaaS 開発グループ Team Leader
高橋 尚史 氏

DMM.com

合同会社DMM.com

業種：IT（情報技術）

住所：東京都港区六本木三丁目2番1号 住友不動産六本木グランドタワー24階

<https://dmm-corp.com/>

事例記事 URL：

<https://www.dell.com/ja-jp/dt/case-studies-customer-stories/dmm.htm>



重要業務データの保全とセキュリティ強化にDell PowerProtect DDが貢献 大規模バックアップを迅速かつ確実に実施 ランサムウェア対策も実現

「高度化・多様化するニーズに対して最適なソリューションを提供することで、お客様のビジネスを成功へと導き、社会の発展に貢献する」を企業理念とするデジタルテクノロジー株式会社。同社では、ハイブリッドITの全般に関わるサーバ、ストレージ、ネットワーク、セキュリティなど、幅広い領域にわたるソリューションを展開している。お客様の立場に立ったソリューション提供を行い、導入後の運用も見据えたきめ細かい対応を行っている。

課題

先進ITソリューション企業のデジタルテクノロジーでは、企業のITインフラの改善を目指した多彩なソリューションを提供している。そうした中、課題となったのが、あるユーザー企業のバックアップ改善だ。この企業では、データ容量の増大により週次フルバックアップの取得が困難に。また、煩雑なテープ運用負担の軽減や、セキュリティ強化も急務となっていた。そこで今回、同社では、これらを解決できるソリューションの導入に取り組むこととなった。

ソリューション

重要業務データの保全とセキュリティ強化にDell PowerProtect DDが貢献

- Dell PowerProtect DD3300
- Dell Data Domain Boost ソフトウェア
- Dell PowerEdge R650

導入効果

- 圧縮・重複排除機能を活用し、従来の約8倍バックアップ世代数が取得可能に
- 従来は困難だった週次フルバックアップの確実な取得を実現
- DD Boostによる効率的かつセキュアなデータ転送を実現
- バックアップにまつわる運用管理負担を大幅に軽減することに成功
- サードパーティ製品との組み合わせで顧客ニーズに最適なソリューションを提供



デジタルテクノロジー株式会社
ソリューション営業部
ソリューションビジネスユニット
ユニットマネージャー
梶野 卓 氏

デジタルテクノロジー株式会社
ITインテグレーション部 ソリューションユニット
マネージャー
菊地 孝宣 氏



デジタルテクノロジー株式会社

デジタルテクノロジー株式会社

業種 : IT

住所 : 東京都荒川区東日暮里5-7-18 コスモパークビル

<https://www.dtc.co.jp/>

事例記事 URL :

<https://www.dell.com/ja-jp/dt/case-studies-customer-stories/dtc.htm>



防爆対応の「Latitude Rugged」タブレットでタンカー、LNG船、タグボートへの操船支援システムの普及を推進

日本海洋科学では、操船支援や本船監視を行うシステム「i.Master」の端末としてデル・テクノロジーズの「Latitude 12 Rugged」タブレットを採用。タンカーや LNG 船、タグボート、栈橋など、高いレベルの防塩・防水・防塵・防爆性が要求される環境での「i.Master」の普及を促進している。

課題

本船運航サポートや水先人（水先案内人）の着離栈操船支援システムとしてi.Masterを提供している日本海洋科学では、タンカーや LNG 船、タグボートなどでの i.Master の利用を可能にするために防爆性を備えたタブレットを端末として採用する必要があった。

ソリューション

防塩・防水・防塵・防爆性に耐える超堅牢タブレットPCを導入

- ハードウェア: Latitude 12 Rugged タブレット
- サポート: Dell ProSupport

導入効果

- Latitude 12 Ruggedタブレットの採用で、タンカーやLNG船、タグボート、栈橋など、防爆性が要求される環境での i.Master の普及を促進
- ホットスワップに対応した2台のバッテリーを搭載し、10時間以上の連続稼働を実現するLatitude 12 Rugged タブレットにより、作業中の停止が許されない操船支援業務の持続性を担保
- 日差しが強い屋外でも高い視認性を実現するLatitude 12 Rugged タブレットのディスプレイによって、海上・港湾における水先案内業務のスムーズな遂行をサポート



株式会社 日本海洋科学
Japan Marine Science Inc.

株式会社日本海洋科学

業種: コンサルティング

住所: 神奈川県川崎市幸区堀川町580番地 ソリッドスクエア西館 3階

<https://www.jms-inc.jp/>

事例記事 URL:

<https://www.dell.com/ja-jp/dt/case-studies-customer-stories/jms-latitude-rugged-tablet.htm>



カスタマーサポートスタッフ向けにセキュアで柔軟性の高いPC環境をChromebookで構築

クラウド会計ソフト「freee 会計」をはじめ、中小企業や個人事業主を支援するさまざまなサービスを開発・提供するfreee株式会社。同社では情報漏えいを防止するPC環境として、カスタマーサポートを担当するスタッフ向けに「Dell Latitude 5400 Chromebook Enterprise」を採用し、セキュアな業務環境を実現している。

課題

freeeでは、顧客の問い合わせ対応を行うカスタマーサポートのスタッフを中心にChromebookを活用していたが、耐久性が低く、故障が頻発することに課題を感じていた。また、「スペックが低いため処理が遅く、作業が進みにくい」「PCがフリーズしてしまう」といったクレームも多かったこともあり、耐久性とスペックが高い機種へのリプレイスが求められていた。

ソリューション

性能面とコスト面からデル・テクノロジーズのChromebook Enterpriseを選択

- Dell Latitude 5400 Chromebook Enterprise

導入効果

- 耐久性の高い「Dell Latitude 5400 Chromebook Enterprise」の導入により、導入後の機器故障は0件
- 端末にデータを保持しないChromebook を活用することで、カスタマーサポートの安心・安全な業務環境を構築
- Chrome Enterprise Upgrade によってクラウド側から端末の一括管理を行うことでゼロタッチキッティングを実現
- キッティング時間がかからないため、イベント時などの一時貸出PCとしても活用



freee株式会社

業種：情報通信サービス

住所：東京都品川区西五反田2-8-1 五反田ファースビル 9F

<https://corp.freee.co.jp/>

事例記事 URL：

<https://www.dell.com/ja-jp/dt/case-studies-customer-stories/freee.htm>



「楽楽販売」「楽楽明細」のサービス基盤にDell VxRailを採用 高い性能・信頼性を確保しつつインフラコストの大幅削減に成功

DX実現に向けた取り組みは、今やすべての企業にとって喫緊の課題。最近では日本においても、デジタル技術を自社の業務革新に役立てようとする機運が高まりつつある。こうした状況を追い風に、快進撃を続けているのがラクスだ。「ITサービスで企業の成長を継続的に支援します」をミッションとして掲げる同社では、顧客企業のビジネスを支援するソリューションを幅広く提供している。

課題

クラウドサービス事業を展開する株式会社ラクスでは、各サービスを構成するインフラの環境改善を継続的に実施している。今回そのターゲットとなったのが、「楽楽販売」「楽楽明細」向けサービス基盤だ。旧環境は物理サーバーベースで構築されており、台数増加に伴うコスト／運用管理負担が無視できなくなっていた。そこで、同社では、両サービス基盤のHCI化に挑むこととなった。

ソリューション

**VxRailとともにRDMA等の先進技術の活用により、
大規模DB処理にも耐え得る最大200万IOPSを達成**

- Dell VxRail P670F

導入効果

- RDMA等の先進技術の活用により、大規模DB処理にも耐え得る高I/O性能を確保
- サービス基盤の設置スペースを従来の15ラックから2ラックに削減
- ファームウェアのアップデート作業を約1ヶ月から1日に短縮
- 運用管理や障害対応等に伴う作業負担を大幅に軽減することに成功



株式会社ラクス
開発本部インフラ開発部
東京インフラ開発3課
課長 藤井 靖弘 氏

株式会社ラクス
開発本部インフラ開発部
部長 金本 宏司 氏

株式会社ラクス
開発本部インフラ開発部
東京インフラ開発3課
リードエンジニア 會津 孝二 氏



株式会社ラクス

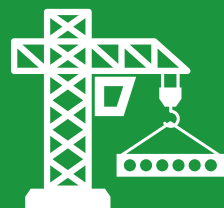
業種：IT（情報技術）

住所：東京都渋谷区千駄ヶ谷5-27-5 リンクスエア新宿7階

<https://www.rakus.co.jp/>

事例記事 URL：

<https://www.dell.com/ja-jp/dt/case-studies-customer-stories/rakus.htm>



建設業

株式会社熊谷組

清水建設株式会社

大成建設株式会社



スペック構成の柔軟性を評価設計部門を始めとするさまざまな部署でモバイルワークステーションの高性能のメリットを享受

1898年に福井の石工職人だった熊谷三太郎が、全国で3番目となる発電所・宿布発電所の水路建設を請け負ったことにはじまる熊谷組。2016年には、熊谷組グループビジョンとして「高める、つくる、そして、支える。」を策定し、建築請負事業を経営の核としながら、再生可能エネルギー事業、不動産開発事業、インフラ運営事業、技術商品販売事業といった建設周辺事業を含む建設バリューチェーンを包括する事業展開をしている。

課題

日本を代表する建設サービス業の担い手として、豊かな社会づくりに貢献する熊谷組。従来はオフィスのデスクトップPCで作業を行っていたが、コロナ禍を経て、出張先や在宅でも働ける環境へのニーズが高まっていた。一般的な業務を担当する社員向けにOA用のモバイルPCが採用される一方、負荷の高いBIMソフトなどを活用する設計部門を中心に、高性能なモバイルワークステーションの導入が求められていた。

ソリューション

有線LANポートを含む豊富なインターフェースを重視

- Dell Precision 5540 モバイルワークステーション
- Dell Precision 5560 モバイルワークステーション
- Dell Precision 3571 モバイルワークステーション
- Dell U2421E USB-C ハブモニタ

導入効果

- デスクトップPCからモバイルワークステーションへのリブレースで、場所を選ばず働けるように
- BIMソフトを用いた社外での打ち合わせ、プレゼンテーションが可能に
- 在宅でのテレワーク環境が整備されたことにより、ワークライフバランス向上に寄与
- 豊富なインターフェースを搭載したモバイルワークステーションにより、有線LAN接続のニーズにも対応可能に



株式会社熊谷組
経営戦略室 DX推進部
ITソリューショングループ 係長
眞鍋 準次 氏

高める、つくる、そして、支える。



熊谷組

株式会社熊谷組

業種 : 建設業

住所 : 東京都新宿区津久戸町2番1号

<https://www.kumagaigumi.co.jp/>

事例記事 URL :

<https://www.delltechnologies.com/ja-jp/case-studies-customerstories/kumagaigumi.htm>



持ち運びやすい軽量・コンパクトなポータブルモニターを導入 長期出張時でも業務効率を下げないリモートワーク環境を実現

1804年、越中富山の大工であった初代清水喜助が江戸・神田鍛冶町で開業したことに始まる清水建設。210年を超える長い歴史を持ち、日本を代表する大手総合建設会社の1社である同社は、常に時代のニーズに応えながらさまざまな建造物を世の中に生み出してきた。同社が進める事業すべてに共通するのが、地球環境や社会のあり方に大きな影響を与える「建設業」を行うものとして、次の世代の人々に責任ある事業を推進していくという使命感なのだ。

課題

社員が働きやすい環境を整備するため、以前からデバイスのモバイル化とともにオフィスのフリーアドレス化を進めていた清水建設株式会社。コロナ禍を経て国内外の出張が増える中、持ち運びやすい軽量なポータブルモニターへのニーズが高まっていた。また、同社BIM推進部では複数のソフトウェアを同時に用いるケースも多いため、使いやすい外付けモニターの導入を検討していた。

ソリューション

柔軟なワークスタイルに向けて利便性の高いPC環境を整備

- 14インチ ポータブルモニター「Dell C1422H」
- 23.8インチ USB-C HUB モニター「Dell P2422HE」
- 27インチ QHD USB-C モニター「Dell P2720DC」
- 27インチ 4K USB-C HUB モニター「Dell P2723QE」
- 31.5インチ 4K USB-C HUB モニター「Dell U3223QE」

導入効果

- 軽量なポータブルモニターの採用により、出張先での業務効率化が促進
- フリーアドレス化に合わせて外部モニターを拡充し、仕事の生産性が向上
- 1つのディスプレイに複数のウィンドウを映しても視認性を損ねない4Kモニターの活用でマルチタスクが便利に
- ACアダプタがなくてもUSB Type-C経由でモニターからPCに給電できる利便性の高い環境を実現



清水建設株式会社
生産技術本部BIM推進部
開発グループグループ長
大越 潤 氏



清水建設株式会社

業種 : 建設業

住所 : 東京都中央区京橋二丁目16番1号

<https://www.shimz.co.jp/>

事例記事 URL :

<https://www.dell.com/ja-jp/dt/case-studies-customer-stories/shimz.htm>



データ利活用の根幹を担う全社統合ファイルサーバーをDell PowerScaleで刷新 加速するデータ増加への対応とサイバーレジリエンスのさらなる強化を実現

1873年の創業以来、150年以上の長きにわたり日本の建設業界をリードし続けてきた大成建設。「地図に残る仕事。」のキャッチコピーでも広く知られる同社では、鹿鳴館や帝国ホテル二代目本館（通称ライト館）など、歴史に名を残す建築物も数多く手がけてきた。現在は中長期的に目指す姿として掲げる「【TAISEI VISION 2030】進化し続けるThe CDE3（キューブ）カンパニー人々が豊かで文化的に暮らせるレジリエントな社会づくりに貢献する先駆的な企業グループ」の下、さらなる成長を目指す取り組みを展開中だ。

課題

建設業大手の大成建設株式会社（以下、大成建設）では、各種の業務データを全社統合ファイルサーバーに格納している。しかし、業務のデジタル化に伴い、データの件数や容量が急速に増大。また、近年深刻な社会問題となっているランサムウェア等への対策も急務となっていた。そこで同社では、これらの課題を解消すべく、全社統合ファイルサーバーの刷新に取り組むこととなった。

ソリューション

ファイルサーバーの大容量化とサイバーレジリエンス強化を目指しDell PowerScaleを採用

- Dell PowerScale H700
- Dell PowerScale A300L

導入効果

- 全社統合ファイルサーバーの記憶容量を従来の2倍に増強
- 圧縮・重複排除機能によりデータ容量を約1/3削減
- ストレージを設置するラックスペースを従来の約1/2に縮小
- ランサムウェアをはじめとしたサイバー攻撃への対策を強化



株式会社大成情報システム
プラットフォーム技術部
シニアエンジニア
大石 聡 氏

株式会社大成情報システム
プラットフォーム技術部
チームリーダー
古口 泰司 氏

大成建設株式会社
社長室情報企画部
プラットフォーム計画室 次長
国見 肇 氏

大成建設株式会社
社長室情報企画部
プラットフォーム計画室 課長代理
水田 直人 氏



For a Lively World

大成建設株式会社

業種 : 建設業

住所 : 東京都新宿区津久戸町2番1号

<https://www.taisei.co.jp/>

事例記事 URL :

<https://www.dell.com/ja-jp/dt/case-studies-customerstories/taisei.htm>



運輸 / 物流

株式会社フリゴ



マイナス25℃でも安定稼働のデル・テクノロジーズの「Rugged」タブレットPCで冷凍倉庫の高効率な現場作業を支える

冷凍・冷蔵食品の物流倉庫を運営するフリゴでは、室温マイナス25℃以下の冷凍倉庫でも安定して動作するデル・テクノロジーズの「Latitude 12 Ruggedタブレット」を2018年から使い続け、効率的な現場業務を支えている。

課題

フリゴでは2017年、冷凍・冷蔵食品を扱う物流倉庫（冷凍倉庫）での業務効率を高めるべく、タブレットPCによるピッキング／検品業務のペーパーレス化に乗り出した。それに際して、室温マイナス25℃以下という過酷な環境の冷凍倉庫内でも安定動作を続け、かつ適正価格のタブレットPCを探し当て、導入することが大きな課題となった。

ソリューション

冷凍倉庫内でも信頼できる堅牢タブレットPCを導入

- Latitude 12 Ruggedタブレット

導入効果

- 室温マイナス25℃以下の冷凍倉庫内でも安定動作を続ける Rugged タブレットにより、現場業務の効率化を実現
- 2018年からの約3年間、23台のRuggedタブレットの使用を通じて機器故障・破損ゼロ件を達成
- Rugged タブレットのフル HD 画面によって紙伝票と同等の情報量をタブレット上に表示させ、ペーパーレスでのピッキング／検品業務を効率化
- 検品・ピッキングに加えて始業前の設備点検や倉庫内・事務所内の環境チェックの効率化にもRugged タブレットを活用
- ピッキング／検品、始業前設備点検、環境チェックのペーパーレス化によって作業員一人当たりの作業時間が1日約1時間削減



株式会社フリゴ

業種：物流

住所：大阪市此花区北港白津 1-7-11

<https://www.frigo.co.jp/>

事例記事 URL：

<https://www.dell.com/ja-jp/dt/case-studies-customer-stories/frigo.htm>



デル・テクノロジーズ株式会社

〒100-8159 東京都千代田区大手町一丁目2番1号 Otemachi Oneタワー17階

お問い合わせ: japan.marketing.inquiry@dell.com (マーケティング統括本部)

お客様導入事例一覧: <https://www.dell.com/ja-jp/dt/case-studies-customer-stories/index.htm>